

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(1)-イ 貧困状態にある子どもへの支援	施策	②経済的な支援の充実
		施策の小項目名	○低所得世帯等に対する大学等の授業料負担軽減等
主な取組	私立専修学校授業料等減免	対応する成果指標	困窮世帯の高校生を対象とした学習支援による大学等進学率
施策の方向	・低所得世帯等に対し、社会で自立し活躍できる人材を育成する大学等において修学できるよう授業料等の負担軽減に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
低所得者世帯の者であっても、社会で自立し、活躍できる人材を育成する大学等に修学できるよう、その経済的負担を軽減する。	県	非課税世帯等の生徒を対象にした専修学校等が行う入学金及び授業料の減免費用を支援		
		要件を満たす者からの申請のうち給付を決定した割合		
		100%	100%	100%
担当部課【連絡先】	総務部総務私学課	【 098-866-2074 】	関連URL	—

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 私立専修学校授業料等減免事業				予算事業名 私立専修学校授業料等減免事業		
主な財源	実施方法	R3年度	R4年度	R5年度		
		決算額	決算見込額	主な財源	実施方法	
各省計上	補助	1,212,607	1,273,884	各省計上	補助	1,345,679
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
授業料等を減免した専修学校に対し助成し、学生の修学を支援した。				授業料等を減免した専修学校に対し助成し、学生の修学を支援する。		

活動指標名	要件を満たす者からの申請のうち給付を決定した割合		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	100%	100%	100%	100%	100.0%	順調	授業料及び入学金等を減免した専修学校に対しその減免費用を助成し、学生の修学を支援した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

事業の周知が進んだことから令和4年度の支援学生数は、令和3年度の2,627人と比較して97人(3.7%)増加し2,724人となった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 申請漏れなどにより、生徒の修学に影響が出ることのないよう、生徒保護者に対する確実な制度の周知に努める。 学校に対し、適正な事務の執行について指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校を通して、支援の対象となる生徒、保護者あてに本事業を周知した。 学校事務担当者に対し適宜説明し、事業の円滑な実施に努めた。

様式 1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	・本事業の支援内容について、生徒及び保護者に周知するとともに申請漏れや支援額の算定ミスが発生しないよう、適正執行に努める必要がある。	① 執行体制の改善	・本事業の支援内容について、私立学校、生徒及び保護者に制度周知を行うとともに申請漏れや支援額の算定ミスなどが発生しないよう、補助事業の適正執行に努める。